

私たちが見て、聞いて、体験してきました！

川岡地区 栗 泰子さん・瑞稀さん

泰子さん

もずくの生育環境にサンゴが大切なこと、サンゴの白化がもたらす他の生態系への影響、沖縄の潮の流れが本土に流れていることなど、改めて勉強になりました。

恩納村漁協さん、生産者さんの想いをつなげ、コープが作ってくれた「つながりの輪」。それを私たち組合員に伝えて、1人1人の力を大きな力に変え、未来につなげていってくれるのだと知りました。私も微力ながら、つながりの輪の一員になれたらいいなあと思いました。

瑞稀さん

もずくの工場では、「いぶつ」を取りのぞくとき、とってもめんどくさそうでした。私がつけたサンゴが大きくなって、いろいろな生き物にいいことをあたえられるように成長してほしいです!!

サンゴ台を作っていると、
“私のサンゴちゃん♡”
という母性も感じたり
しました。



弥生さん

干潟には、39種類の生き物がいたことに驚き、この干潟が自然豊かな場所であることが分かりました。また、もずくの加工場では、手作業で異物を取り除く作業を体験。こんなに大変な思いをして一つの商品ができていくことが分かり、安心・安全に作り上げようとする生産者さんの熱い想いを強く感じました。これからは噛みしめて食べようと思います。

太一くん

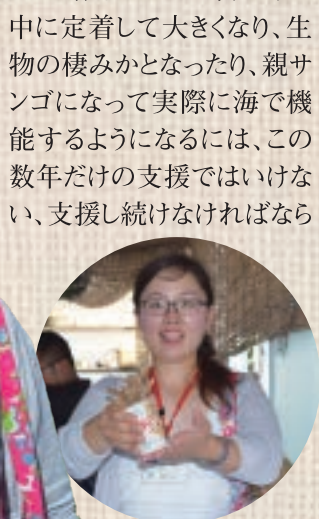
サンゴの移植体験では、サンゴが大きくなるように願って絵をかきました。楽しみにしていたシュノーケリングは、海がとてもきれいで、いろんな魚がすぐ近くまで来てくれてうれしかったです。ナマコやサンゴなどめずらしい生き物もいました。クマノミもかわいかったです。

豊かな海にするのに
重要な役割があるの
が分かりました。



再生までの長い道のりと 継続支援

移植が成功して大きくなったサンゴを沖まで見に行きました。2～3mはあるだろう深さの海底がはっきりと見える水の透明度にびっくり。小さいものでも移植から4年以上は経過していて、それもポツリポツリとした間隔でした。それが海底を敷きつめるようになるにはとても長い道のりがかかり、今の世代のみでは不可能で、次世代に引き継いでもらわなければ叶わないことです。今回、自分たちが作ったサンゴ台も海の中に定着して大きくなり、生物の棲みかとなったり、親サンゴになって実際に海で機能するようになるには、この数年だけの支援ではいけない、支援し続けなければなら



中部センター 小川 千春さん

ないのです。親子で参加してもらい意義がここにあると思いました。

同時に、まだ小さなサンゴでも魚が棲みついている様子も見られ、移植したサンゴが恩納村の海で機能していることを確認でき、規模はまだ小さいけれど順調であることが分かりました。

“沖縄のもずく”ではなく、 “沖縄で暮らす人たちが扱うもずく”

行程中は、漁協青年部の皆さんをはじめ、恩納村の村長さんやミス・ナビー（ミス・恩納村）までもが私たちを温かく迎えてくださり、また他生協からの組合員さんとも交流を深めることができました。漁協青年部の皆さんも、参加者1人1人の思いを受け取ってください、「もっとがんばろうという気持ちになりました。これからもよろしくお願いします」とおっしゃっていました。みんなが一体となった感動的な場でした。

この3日間で、“沖縄のもずく”ではなく、“沖縄でこのように暮らしている人たちが扱うもずく”という考えに変わりました。

「組合員さんに知ってもらって、利用していただく」だけでなく、「次世代にもつなげる」ことは本当に難しい課題ですが、感謝の気持ちを込めて、また私たちの生活している環境のために頑張りたいと思います。



▲グラスボートからサンゴの生育状況を確認。想像とは違い、ポツリポツリとまばらに生息していました。



▲もずくの加工工場を見学。異物を除去する細かい手作業を体験しました。もずくの容器にはロットナンバーを印字。収穫日や選別した日・担当者が追跡できます。

リサイクルへのご協力 ありがとうございます

組合員さんのご協力でリサイクルは普及、定着し、共同購入・個配や店舗で回収された多くの品目が再資源へと生まれ変わります。今後とも、リサイクルへのご協力をお願いいたします。

2015年度(上期)の回収実績

(2015年4月～2015年9月まで)

牛乳パック	14.3t (約43万パック)	共同購入カタログ注文用紙	958.24t (毎週配布のカタログ約160万部)
アルミ缶	16.21t (約80万個)	共同購入シッパの内袋	3.49t (約42万枚)
スチール缶	3.72t (約9万個)	古雑誌、新聞	86.77t
食品トレイ	15.04t (約230万個)	廃食油	3.32t
卵パック	2.98t (約30万パック)	ペットボトルのキャップ	3.49t (約120万個)
ペットボトル	23.04t (約38万本)		

なんと
東京ドーム
0.8個分の
CO₂削減に
つながりました!

